

私達は日本政府に核兵器禁止条約に調印し、批准することを求めます



# 岡山県原水協通信

2017年 12月22日 No431  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町4-25  
TEL086-244-4526(F)805-6172  
kenmin@po5.oninet.ne.jp

## 「日本政府は核兵器禁止条約を批准せよ」

# 県内16地方議会64% で意見書採択

岡山県原水協は11月に行った自治体キャラバン行動で、12月議会で日本政府に「核兵器禁止条約の批准を求める意見書採択」の請願・陳情を全地方議会（27市町村）に行いました。その結果議案として扱った25議会のうち16議会で国への意見書を採択しました。

採択された地方議会は、笠岡市、真庭市、美作市、総社市、井原市、浅口市、瀬戸内市、和気町、美咲町、久米南町、鏡野町、奈義町、里庄町、新庄村、早島町、勝央町の16議会です。

（不採択は岡山、津山、赤磐、玉野、高梁、矢掛 継審は倉敷、新見、吉備中央、備前市と西粟倉村は議案としての扱いなし）

### 総社市・委員会決定を覆し本会議で採択

総社市では委員会では賛成少数で否決されましたが、本会議では13対8で可決されました。元共産党市議の西森さんが全議員に賛成投票を電話で呼びかけて下さった結果です。

### 早島町・奈義町では全会一致で採択

早島町では全会一致で採択されました。共産党早島町議の真鍋さんは岡山「被爆2世・3世の会」の世話人の一人で被爆3世です。真鍋さんは全ての議員から「ヒバクシャ国際署名」を集めるなど奮闘されました。

自衛隊の街・奈義町でも全会一致で可決されました。



## 自治体から署名届く

キャラバンの時預けた署名が事務局に届いています。井原市35、浅口市36、瀬戸内市148、美咲町81、西粟倉村28筆がとどけられました。ありがとうございます。

### 意見陳述をしました。

倉敷、総社、笠岡、井原、高梁、新見の各議会委員会に請願人として意見陳述をしました。写真右上・総社市-平井県事務局長、中・新見市-谷口県平和委事務局長 下、倉敷市-被爆2・3世の会志賀世話人

# 県被爆者会に募金贈呈と懇談

岡山県原水協は12月22日、岡山県被爆者会に被爆者募金の贈呈と懇談を行いました。これには県被爆者会の正・副会長5名と県原水協から中尾、花田、三

上の代表と加盟組織の理事6名が出席しました。中尾代表から土屋会長に募金を贈呈し懇談を行いました。県原水協平井事務局長がこの間の原水



協の様々な運動の取り組み状況を報告し、核兵器廃絶に向け「ヒバクシャ国際署名」を一緒に取り組みましょうと訴えました。被爆者会からは玉野市の原爆写真展、倉敷での映画会の取り組みなどが報告されました。（写真左・参加者の記念撮影、右・土屋会長に募金を手渡す中尾代表左側）